

平成 21 年度

広島大学理学研究科 数学教室談話会

平成 22 年 1 月 12 日 (火) 午後 1 時
広島大学理学部 B 棟 7 階 B707 教室

坂内 健一 氏 (慶應大学)

Kronecker テータ関数と 虚 2 次体の p 進 Hecke L 関数

Eisenstein-Kronecker 数は、古典的な Bernoulli 数を自然に拡張したもので、虚 2 次体の Hecke L 関数の特殊値と密接な関係にある。小林真一氏との共同研究を通して、この数の母関数が、Kronecker テータ関数と呼ばれる Poincare 束に付随する 2 変数のテータ関数で与えられることを発見した。この事実を用いて、素数 p が分解している虚 2 次体の p 進 Hecke L 関数の新しい構成 (小林真一氏との共同研究) や虚数乘法をもつ楕円曲線の楕円ポリログの具体的記述 (小林真一氏、辻雄氏との共同研究) などが可能となった。この講演では、この研究の一連の流れや今後の展望について解説する。

同日午後 2 時より小会議室 (B708) において講演者を囲んでのお茶会を開きます。お気軽にご参加ください。

問合せ先:

広島大学理学研究科数学教室談話会係

〒 739-8526 東広島市鏡山 1-3-1

電話: 082-424-7335 (小林)

email: ryo@math.sci.hiroshima-u.ac.jp

最新の教室情報はホームページをご覧ください。

<http://www.math.sci.hiroshima-u.ac.jp/>